



千鳥の丘に



つなぐ～心、学び、伝統 そして 感謝～

校長 横山 美智子

4月6日、58年の歴史を刻んできた千鳥丘小学校、最後の一年がスタートしました。学級数が2つ増え13クラス、全校児童215名、教職員35名。今年度も千鳥っ子の健やかな成長のため、保護者・地域の皆様と共に歩む、安全・安心で信頼される学校づくりと健全な児童の育成により一層努めて参ります。よろしくお願いいたします。

重点目標は、昨年度に引き続き「相手を思いやり、自ら考え行動する児童の育成」、スローガンは「つなぐ～心、学び、伝統 そして 感謝～」。始業式で子供たちに、今年度、特に大切にしてほしい2つのことについて、次のように話しました。

千鳥っ子のみなさんに大切にしてほしいことが2つあります。

一つ目は「自分から」。昨年の「心、学び、伝統をつなぐ」を今年はワンランクアップして「自分から」を付け足して取り組みましょう。誰かに言われる前に、自分から進んで取り組むことで、周りの人に喜んでもらえて、自分のよさも周りの人に知ってもらうことができます。そして、何より自分自身がうれしい気持ちになります。

二つ目は「感謝」。人は一人ではできなことがたくさんあります。毎日の生活で「当たり前」と思っていることは、実はいろいろな人の力がみんなの見えるところ見えないところで合わさって成り立っているのです。だからこそ、周りの人への感謝の気持ちを大切にして、毎日笑顔で元気に楽しい学校生活を過ごしましょう。

最後に、笑顔で元気に楽しい学校生活を過ごすためのヒントを伝えました。それは、「あいさつ」。「あいさつ」は心を開く鍵。「自分から」「感謝」の思いで挨拶すると心がつながります。

今年度も、学校、保護者、地域の皆様とのつながりを大切に、千鳥っ子一人一人が自分の目当てをもち、失敗を怖がらずに挑戦し、実りある学校生活を送れるよう、教職員一同全力で支えてまいります。皆様のご理解、ご協力の程、よろしくお願いいたします。